

No 20  
31 July 2008

日本・パプアニューギニア協会会報

ごらくちよう

Bird of Paradise

発行 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会

発行日 平成20年7月31日

編集 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会広報部 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館6F(ニューギニア航空日本支社内) TEL 03-5216-3555 FAX 03-5216-3556

## 精・霊・は・伝・統・建・築・で・生・き・生・き



マウエ大使を囲んでみんな嬉しそう

北の高句麗国にゆかりの神社で、南のパプアニューギニアの民族造形物の展示することに頭をひねるむきもあったが、私たちにも宮司の高麗さんにもまったく疑問も違和感もなく、計画はトントンと進んだ。(これぞアミニズムの水脈、神と精霊の計らいか?)

「建物とピッタリ!」「周囲の緑とマッチする!」「昔からここにあったみたい!」

展示会場の高麗家住宅は、400年以上経た黒い柱、梁、スス竹の天井をもち、国重要文化財に指定されている。伝統建築自体美しいものだが、私たちが驚いたのは、精霊像の表情がまるで違って観えたことだった。ポカリとくったくなく、ノビノビと生気に満ち充足している。こんな表情が観られるなんて想像以上の成果だった。(五月連休の九日間で2000人以上の方が来場くださったが、私たちは疲れ知らずにお相手をさせていただき展示を楽しんだ)

「精霊も学校はイヤなんだ!」

ゲゲゲの鬼太郎の歌に「オバケにや学校も試験もなんにもない!」とあるが、普段、鶴ヶ島第二小学校の狭い収蔵庫でくすぶっている彼らの運

### ポリライブ 鶴ヶ島コレクション 高麗神社展示報告

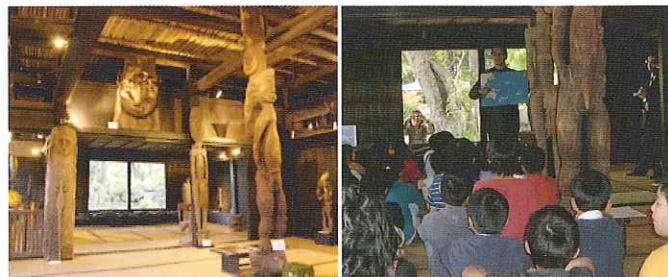
中川 晶一郎 (ポリライブ会長、当協会会員)

命と境遇に心が痛くなる。(少しは暗くて不気味な表情にもなろうというものだ)

鶴ヶ島市は彼らを自前で養うことをあきらめ、今それなりの受け入れ先を探している。事態はそう早くも動くまいが、彼らにとっていい環境ならそれも良きかなの心境だ。(残念なことではあるが……)

会期中、マイケル・マウエ駐日大使が足を運んでくださり、地元の小学生にパプアニューギニアのことを中心に授業をしてくださった。

「あなたたちは国の未来です。私たちの国は日本にお世話になっています。お父さん、お母さんにありがとうと伝えてください」(ドキッとさせられました)



精霊は伝統建築で生き生き ボクもいっぱいPNG先生だあ!

竹笛作りのワークショップ、ダンスパフォーマンス「藤の精、来訪」と会期が進むにつれ、終わりになることが不思議な気分になっていった。「これは、もう一度、必ずここにもどってくる」

(私たちもマウエ大使にならば、日パ協会をはじめ、力をお貸しいただいた方々に紙面をお借りしてお礼を申し上げます)

精霊たちの声は小さい。しかし、なんてステキなんだ。みんなそう思った。

# 理事会/総会が開催されました!

2008年6月12日、パレスビル(東京大手町)にて、理事会が執り行われました。

今年度、初めての会合のため、会長をはじめ理事12名が出席しました。

2007年度の事業報告、会計報告の後、2008年度の事業計画について討論。以前より決めた分科会を活性化させ

ようということで、さまざまなアイデアが出されました。

その後、マウエ大使一行もふくめ会員17名が参加、総会がスタートしました。

議長は山下会長。会はなごやかに進み、理事会での決議内容すべてが承認されました。



理事会



総会



立ち話しもはずみです!

## 懇親会、楽しかった!

永田 杏子(当協会法人会員)

初めまして。協和海運株式会社でパプアニューギニア航路を担当しています永田杏子と申します。

昨年に続き今年も理事会・総会後の懇親会にて、皆様から会費を頂くという重要なお仕事のお手伝いをさせて頂きました。ご参加の皆様にもきちんとご挨拶もせず、「あれは誰だ」と不審に思われていた方もいらっしゃったのではと思います。今回この協会誌に寄稿を、という素敵なお話を頂き、この場を借りて皆様へのご挨拶をさせて頂こうという魂胆がございます。どうぞ宜しくお願いいたします。

総会当日はあいにくの雨模様となりましたが、懇親会には会員の方々をはじめとするおよそ30名の参加者が集まりました。マウエ大使の乾杯の挨拶を合図に、和やかな雰囲気ですスタート。乾杯前のマウエ大使のお話では、現在パプアニューギニアに関する様々なプロジェクトが進行、計画されているとのことでしたが、中でも新たに大使館を新築するというお話には皆様、興味を引かれてい

### 平成20年度 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会 役員一覧

- 名誉会長 山下 徳夫  
(元運輸大臣、元衆議院議員、元日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長)
- 名誉顧問 大河原 良雄(財団法人世界平和研究所理事長、元駐米日本国大使)
- 名誉顧問 マイケル・マウエ 駐日パプアニューギニア特命全権大使
- 顧問 日本・パプアニューギニア友好議員連盟の諸先生  
[代表 伊藤 公介(衆議院議員、日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長)]  
堀江 正夫  
(東部ニューギニア戦友会会長、元参議院議員、元日本・パプアニューギニア友好協会会長)  
菊本 享(全国ソロモン会事務局長)
- 会長(理事) 山下 勝男(財団法人霞山会理事兼事務局長、元駐パプアニューギニア日本国大使)
- 名誉顧問(理事) 谷口 誠(岩手県立大学学長、元駐パプアニューギニア日本国大使、元日本国国連大使)
- 副会長(理事) 高松 裕満(協和海運株式会社 代表取締役社長)
- 副会長(理事) 鈴木 紀久代(新潟パプアニューギニア協会 事務局長)
- 副会長(理事) 唐沢 敬(立命館大学名誉教授、東京国際大学国際関係学部国際教育プログラム顧問)
- 理事 長 宏行(オイスカインターナショナル 地域第3部 部長)
- 理事 都梅 博之(伊藤忠商事株式会社プラント・プロジェクト第1部 部長)
- 理事 畑中 幸子(中部大学名誉教授、文化人類学者)
- 理事 原 晃(JICA国際協力総合研修所 国際協力専門員)
- 理事 福島 正光(株式会社ピーエムコーポレーション 代表取締役)
- 理事 石神 雅人(有限会社PNGコーヒージャパン 代表取締役)
- 理事 山邊 登(日本・パプアニューギニア旅行業協会 会長)
- 理事 賀集イレーネ(アルゼンチン共和国弁護士)
- 理事 中村 弘(見和木材株式会社 代表取締役社長)
- 理事 馬詰 修(三高物産株式会社 代表取締役)
- 理事 村越 裕之(コスモメティア株式会社 代表取締役)
- 理事 武藤 優(株式会社パプアニューギニア海産 代表取締役)
- 理事 大沼 京三(株式会社日本墓苑開発センター 代表取締役)
- 監事 土屋耕太郎(土屋法律事務所弁護士)
- 事務局長(理事) 島田 謙三(ニューギニア航空 日本支社長)



写真提供: 賀集イレーネ様

山下会長ごあいさつ



笑顔がステキ!



何やら深刻なおはなし?

るようでした。パレスホテルは来年早々より改修工事が始まるため、来年は新しい会場を探さなければならないとのこと。大使館が完成しましたら、大使館のレセプションルームにて開催が可能になるとのことです。楽しみです。

懇親会では美味しいお食事を頂きながら、戦時中のパプアニューギニアでの体験や現在の地域情勢、天候に至るまで大変興味深いお話を伺うことができました。様々な分野から両国の交流に尽力されている会員の皆様が、いかにパプアニューギニアを大切に思っているのかを感じる事ができ、まだまだパプアニューギニア初心者ではありますが、パプアニューギニアが更に発展するよう、また両国の親交がより深まるよう微力ですがお手伝いできればと考えております。

まずは、ささやかながらパプアニューギニアを広める活動をということで、パプアニューギニアを知らない友人とみでは、懇親会で得た特産品や天候、現地情報について説明に勤しんでいる次第です。

最後になりましたが、このような貴重な機会を与えて下さった日本・パプアニューギニア協会の皆様に心より御礼申し上げます。

来年も受付にて皆様にお会いできることを楽しみにしております。



マウエ大使スピーチ&ごあいさつ

## こころの写真展

酒光 幸子(当協会会員)



こころの写真展会場にて

平成8年8月、はじめてニューギニアを訪ねる慰霊の旅に参加しました。父の戦没により、私たち家族の運命を大きく変えた戦没地はどこか確認したいと思つてのことでした。

飛行機より見たニューギニア島の朝日は、すばらしく美しいものでした。そして、ニューギニアで亡くなられた兵隊さん達は、この朝日を美しいと思つてながめるだけの余裕があつたのかと考えました。

ウエワクのホテルに着くと、すぐボイキン、ブーツ、その他の慰霊をして、当日中にアイタペまで行くことで、すぐ出発致しました。九時間ぐらいの行程で、途中車のパンクも数回ありましたが、無事アイタペにつきました。私たちの通つた道が「白骨街道」といわれた道だとのことでした。

翌朝のアイタペの海岸での朝焼けはとても平和で美しく、60数年前この場所を目指した兵隊さん達の姿と二重に重なり、感慨深いものがありました。

1週間後、2度と来ないであろうニューギニアを後に日本に帰国致しました。その後、遺骨収集も含めて8回も行くようになるとは自分でもその時はわかりませんでした。

父達の上陸地のハンサ湾、そしてマダン、ウエワク、ボイキン、アイタペ、ラエ、サラモア、ゴロカ。どの場所も美しく静かで、ポートモレスビーのホテルで出されたマグロの刺身、ゴロカのコーヒーもとても美味

しくいただきました。

遺骨収集では、どの御遺骨も自分の父だと思つて収骨させていただきました。

私のアルバムの中でニューギニアの写真がたくさん増えてきており、自分の元気なうちに「敗戦国」の「戦没者」であるためか、関係者以外の日本国民のみならずにも、忘れられている犠牲になられた方々の事を分かってもらおうと、本年「4月1日より4月14日まで出身地の福井会場」と「5月20、21、22日新宿会場」にて「写真展」を開催致し、沢山の関係者や一般の方々にも来場していただき、無事目的を果たすことができました。

これも多くの方々の温かいサポートがあつてのことと感謝致して居ります。

そして「8月5日～9日」まで、東京都北区の平和祈念行事に出品することも決定致しております。

兵隊さん達がお世話になったニューギニアの人々にも経済的援助ばかりでなく、もっと人的援助(技術指導等)が必要なのではないかと個人的に思います。ニューギニアは日本人にとっては悲劇の国であります。ニューギニアの人達にも日本のことをもっと知ってもらうように努力することが必要ではないかと存じます。

慰霊や遺骨収集の旅以外に、もっとニューギニアの方々との友好的交流を大切にしてゆくための努力をしていくことが大切だと思います。

日本・パプアニューギニア協会  
法人会員紹介 第13回

「みなさん、こんにちは。」

「エルエヌジー・ジャパン株式会社です。」

〒106-0032 東京都港区六本木  
1-9-9 六本木ファーストビル14階  
TEL03-6229-3426  
FAX03-3586-1097

当社は双日株式会社の前身である日商岩井株式会社のLNG(Liquefied Natural Gas:液化天然ガス)事業部門を引継ぎ、住友商事株式会社と双日株式会社が折半出資し、LNG事業における戦略的関連会社として2001年10月に設立されました。

LNGは、海外で産出される天然ガスを日本に輸入するために天然ガスをマイナス160度に冷却し液化したもので、気体に比べて体積が600分の1となるため、オセアニア、東南アジア、中東他の海外からLNG専用タンカーに搭載させて日本に海上輸送することが可能となります。

資源の少ない日本にとって石油、ガスといったエネルギーを安定確保する



パプアニューギニアでの活動

ことは、現在の生活レベルを維持していくために重要かつ大切な命題であり、LNGはその商品の一つとなっています。当社は、1970年代後半にインドネシアから最初のLNGタンカーを受け入れて以来、30年以上にわたりLNGビジネスに携わってきました。

LNGを輸入しているのは、日本を中心に、韓国、台湾、といった国々が伝統的な消費国でしたが、中国、インドも輸入を開始し、更には、これまで近隣諸国からパイプラインで天然ガスを購入していた欧州の各国及び米国でも天然ガスを液化しLNGとして輸入する取引が増加してきており、地球規模で

のグローバルな展開を見せ始めています。

LNGの輸出についても同様に、1970年代からLNG生産をしてきた東南アジア、中東各国に加え、アフリカ及び豪州からの輸出もはじまり、パプアニューギニアでも現在LNGプロジェクトが計画されています。

当社は、これまでに培ってきたLNG取引に関する知識を生かし、天然ガス田の開発・液化、海上輸送、LNG販売等のLNGバリューチェーンのそれぞれの局面においてビジネス展開を図っています。



習字で日本文化を体験



結果は?

## 事務局からのお知らせ

### ご案内

一般の方から、PNGの品物(下記参照)を差し上げたい(送料は着払い)というご要望をいただいております。ご興味のある方は、事務局までご連絡ください。(事務局 TEL03-5216-3555 佐藤担当)

- \* 人形(たぶん木彫り) 40-90cm 5点 →
- \* 鍋?(穴あり) 1点
- \* ほら貝 1点
- \* 壁掛け 30cm×50cm 1点
- \* 仮面? 1点

### カートレット諸島

当協会会員(学生)が、地球温暖化の影響により危機に瀕している島、PNGカートレット諸島の視察旅行に行ってきました。その報告会を行う予定ですので、詳細が決まりましたらご案内いたします。



### パプアニューギニア

#### 沼澤茂美・星紀行写真展

7月19日～9月15日の間、新潟県村上市「縄文の里・朝日」特別展示室にて、パプアニューギニア沼澤茂美・星紀行写真展が開催されます。(TEL0254-72-1577)

## 編集後記

東京からPNGへ行かれた方は、必ず口をそろえておっしゃいます。パプアの方が涼しかったよ。日本は、この夏も暑くなりそうです。体調をくずさないように、元気にがんばりましょう。(佐藤直子)

## 日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。  
\*会員数 2008年6月末 法人会員/17 個人会員/66

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的として、文化、学術、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

申し込み方法 / 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。  
年会費 / 個人会員 5,000円 法人会員 50,000円 PNG人 1,000円  
会費受付 / 郵便振替口座をご利用ください。

口座記者名 / 番号 00140-2-277582  
加入合 先 / 日本・パプアニューギニア協会 事務局  
 / 日本・パプアニューギニア協会 事務局  
 / 〒102-0074  
 / 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館6階  
 / (ニューギニア航空 日本支社内)  
 / 電話:03-5216-3555 FAX:03-5216-3556  
 / E-mail:info@air-niugini.co.jp